

悩み聞きます！ 「ぐち聞きさま」が待ってます 川越八幡宮

2012.7.5 21:26 (1/2ページ)

あなたの悩みをそっと、お聞きしますー。平安時代後期に創建され、勝負事や縁結びに御利益があるとされる川越八幡宮（埼玉県川越市南通町）で、人々の悩みや愚痴を聞いてくれるという一風変わった「ぐち聞きさま」が祭られている。同八幡宮の岸野克巳・権禰宜（ごんねぎ）（44）は、「不安の多い現代の悩みを解消できるよう、ぐち聞きさまにそっと打ち明けてみて」と話している。

川越八幡宮によると、祭られているぐち聞きさまは、10人の話を一度に聞き分けることができたという伝説を持つ聖徳太子の石像。左耳は悩みをよく聞くために大きくなっており、右手には聞いた悩みをしまっけて受け入れるように袋を持っているのが特徴だ。表情もかすかなほほ笑みをたたえており、悩みや心の内を明かして来た参拝客を和ませるような雰囲気漂わせている。

岸野権禰宜は「どんな人でも、他の人にいえない悩みや葛藤がある。不安の多い現代なら特になおさらだろう」と指摘。そこで、参拝客の悩みや愚痴、不安などを受け入れる神様を祭ろうと、ぐち聞きさまの安置を決めた。今月1日には入魂式が行われ、制作に携わった地元の石材会社の関係者のほか、多くの氏子らが参加したという。



川越八幡宮に祭られている「ぐち聞きさま」。手前には参拝客用のイスがある＝川越市南通町